



<p>③ 次年度の助成金</p>		<p>権利（ちひろ） ワークショップの協力ありがとうございます。 PDF 発表の準備進めているところ。</p> <p>プロジェクト C（井出） 調査版： 調査結果をまとめる、みんなでディスカッションの時間をもちたい。 提言をまとめるところまでは今年度では難しいため次年度に ユースアドバイザーボードも作ったので中心に進める話もあったが、4月のIFCA全体ミーティングで時間をもらいみんなの意見をもらえたらいい。</p> <p>リソース版： ゆっくり進めているが理沙さん休止中のためスロウだが特に支障なく進められている。</p> <p>CYC（粟津） 残り3回はコンサルテーションになる予定。（日時は未定） 1回目はメンタルヘルスについて（米国で発行されたメンタルヘルスに関する冊子を読んで日本でも同じような取り組みできないかを検討する） 2回目「ユース参画」のレクチャー 3回目「YPAR」ユース中心となって研究する方法を詳しく学ぶ →団体内の他のチームの人も参加可 CYCは現在、ユースの権利についてやっている少年法について権利章典を書いている最中（少年院をなくす運動） その過程から学ぶことも多いのでは…</p> <p>リーダーシップ（志保） 講師方と日程調整し、ユースさんに伝える予定</p> <p>助成金 ・日本財団 次年度予算については申請額ほとんど受けられた500万円中、約400万円支給される</p> <p>活動内容としては今年の活動に加え、ユースを参加させていく、育てる、メンタリングをする、繋がりをつくるということに重点を置いていきたい。</p>
------------------	--	--

<p>④次年度の会議のファシリテーションについて</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流機関の助成 申請済みで、追加質問に回答したところ。 通ると三年間の支援（総額1000万円）受けられる。 支援が決定したら、毎年4名のユースの渡米、2名のゲストスピーカーがアメリカから来ることになる。渡米の年齢制限は特になし。</li> <li>・IFCA全体の動きのマネジメントについて</li> </ul> <p>Yearly Calendarをもとに、年間の日程の確認とファシリ担当を決める。 ファシリテーターは、支部ごとではなく西日本、東日本チームとして分けて行う。 合宿は東日本、サミットは西日本が担当する。</p>
<p>⑤ユースの年齢について</p>		<p>今後決めること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期合宿について（詳細や日程を北海道チームと詰める）</li> <li>・その他のプロジェクトや支部の大きな活動日程は、（エクセルシート参照③）</li> </ul> <p>・27歳以上のユースさんの受け入れについて→下記のルール（*）で当面進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存ユースさんで27歳以上の方についてどうするかを検討していく</li> <li>・アドバンストのユースさんについてはどうするか。麗衣さんとちひろさんのような経験豊富な方は、ロールモデルになるような役職を考えていきたい。</li> </ul> <p>（*）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 30歳以上の入団について</li> <li>- IFCAのユースメンバーシップが「おおむね17歳から27歳」と、もともと年齢の幅が大きいため、28歳以上でユースとして入団する人たちを、「協議した上でのケースバイケース」ということにする</li> <li>- 上限2年の期間限定にする（この期間が過ぎたらSAになる、ということは条件にしない）</li> <li>- リーダー育成プログラムの1年目と2年目のワークショップを受講することは条件にする</li> </ul>

<p>⑥Amazon での登壇について</p> <p>⑦その他、連絡提案事項</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>- エバリュエーションや有給活動も含めて、期間中は他のユースと同じ活動をし、同じ待遇を受ける</li> <li>- 助成金を受けて行う活動（例えば渡米プロジェクトなど）に年齢制限がある場合は、参加できない可能性があることを理解する</li> <li>- 日本財団に支えられている国内の活動については年齢制限を設定されていないので、財団と相談する必要はない</li> <li>- 以上の説明と、IFCA のプログラムの説明を受けた上で、本人が意思決定をする ユースたちが公正な扱いを受けるためにも、次回の SA 会議で「メンバーの年齢制限」を議題とする</li> </ul> <p>Amazon@Connect で『IFCA（社会的養護）のことを知ろう』というイベントに招待いただいた。動画すでに作成済みで、ちひろさん、こうきくん、しほ参加。</p> <p>3月30日の昼1時間つかって動画上映+質疑応答。</p> <p>Amazon Gives（社会貢献部）との繋がりをつくったらどうかという提案をいただいた。</p> <p>動画を IFCA 内で見られるようにしたい！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユースのみのミーティングも開催するのが良いのでは (SA ミーティングがあるのなら…)</li> <li>・3月末の会計関係提出お願い</li> </ul> <p>有償活動と未会計のレシートについては必ず報告することをユースに呼びかける。</p> <p>ユースが数ヶ月まとめて提出することがないように…</p>
--	--	--

5. 次回のミーティングの日時と場所： 6月19日（日）10時～